

ワークベンチにおける IIC および PDF 請求書ベースの請求書変換に対応するタイル一覧 NP-38457

一般提供予定: 2024 年 2 月

機能概要

説明:

ワークベンチにおける IIC および PDF 請求書ベースの請求書変換に対応するタイル一覧 NP-38457

機能の説明

現在の PDF 請求書タイルは、PDF ファイルから変換された請求書の一覧のみを示しており、新しいインテリジェント請求書変換には対応していません。これらのタイルで、スキャンした紙の請求書を表す画像ファイルもサポートされるようにする必要があります。

すべての形式の請求書の一貫性が保たれ、将来にわたって継続的にサポートされるようにするため、現在のタイルが請求書変換タイルに変更されます。

この機能は、現在の PDF アップロード機能のパートナーソリューションと新しいインテリジェント請求書変換の両方で利用可能になります。

主なメリット

PDF またはその他の形式から変換された SAP Business Network 請求書の一覧を示すワークベンチ上のタイルがわかりやすくなります。

対象ユーザー:
サプライヤ

イネーブルメントモデル:
自動的に有効

対象ソリューション:
SAP Business Network

前提条件、制限事項、注意事項

前提条件

- これらのタイルで示される PDF 請求書パートナーソリューションまたはインテリジェント請求書変換ソリューションを使用して請求書が変換されている必要があります。

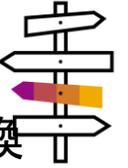
制限事項

- このリリースでは、現在 PDF 請求書パートナーソリューションを使用して PDF 請求書の処理を行っているサプライヤがインテリジェント請求書変換ソリューションに切り替えて処理を続ける場合、これらのタイルには両方のソリューションに対応する請求書が示されますが、その請求書を変換するためにどちらのソリューションが使用されたのかを特定する方法はありません。

注意事項

- なし

ユーザーの事例



SAP Business network アカウントに請求書をアップロードしてバイヤーに送信しているサプライヤーユーザーが、変換プロセスを確認し、該当する請求書について、変換状況などの詳細を把握する必要があります。

現在のワークベンチでは、変換のためにアップロードされた請求書を示すタイルが 3 つ提供されています。

- PDF 請求書変換
- 変換待ちの PDF 請求書
- 確認対象のドラフト PDF 請求書

この機能の運用を開始すると、これらのタイルが以下のタイルにまとめられます。

- 請求書変換 ([PDF 請求書変換] から移行)
- 確認対象のドラフト請求書変換 ([確認対象のドラフト PDF 請求書] から移行)

従来の [変換待ちの PDF 請求書] タイルを使用していた場合、このタイルは表示されなくなります。変換待ち請求書を示す同様の機能を利用する場合は、代わりにフィルタを使用して [請求書変換] タイルをカスタマイズすることができます。

また、[請求書] メニューの既存の [PDF 変換] メニューが [請求書変換] に変更されます。これにより、タイルの一貫性が保たれるため、トピック別請求書ワークベンチで請求書変換タイルを簡単に特定することができます。

機能の詳細

以下のスクリーンショットは、機能を有効化した後のワークベンチタイトルに対する変更を示しています。



ありがとうございました。

フォローをお願いします。



www.sap.com/contactsap

© 2023 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。特に、SAP SE 又はその関連会社は、本書若しくは関連の提示物に記載される業務を遂行する、又はそこに記述される機能を開発若しくはリリースする義務を負いません。本書、若しくは関連の提示物、及び SAP SE 若しくはその関連会社の戦略並びに将来の開発物、製品、及び/又はプラットフォームの方向性並びに機能はすべて、変更となる可能性があり、SAP SE 若しくはその関連会社により随時、予告なしに変更される場合があります。本書に記載する情報は、何らかの具体物、コード、若しくは機能を提供するという確約、約束、又は法的義務には当たりません。将来の見通しに関する記述はすべて、さまざまなリスクや不確定要素を伴うものであり、実際の結果は、予測とは大きく異なるものとなる可能性があります。読者は、これらの将来の見通しに関する記述に過剰に依存しないよう注意が求められ、購入の決定を行う際にはこれらに依拠するべきではありません。本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにこれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE (又は SAP の関連会社) の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。商標に関する情報および表示の詳細については、www.sap.com/trademark をご覧ください。